

平成 31 年度
ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業
事業概要及び応募要領

福 生 市 教 育 委 員 会

事業概要

1 事業の目的

英語によるコミュニケーションを通じて他国の人々と交流することによって異文化を学び、自国の文化を伝えることで相互理解を深め、グローバル人材としての資質を育むことを目指す。

2 事業の概要

この事業は、次に掲げる研修及び体験学習をいい、参加者は全ての研修及び体験学習に参加しなければならない。

(1) 事前研修

体験学習に対する意欲を高めるとともに、市について学び、参加者相互の人間関係の円滑化を図る。

(2) 体験学習

外国人スタッフと交流し、異文化を学び、自国の文化を伝える。

(3) 事後研修

体験学習で得た成果を報告する。

3 体験学習実施期間等

(1) 期間：平成 31 年 7 月 29 日（月）～平成 31 年 7 月 31 日（水）2 泊 3 日

(2) 研修場所：東京グローバルゲートウェイ

(3) 宿泊場所：ホテルクラシア晴海（東京都中央区晴海 3-8-1）

4 事業の日程

別記のとおり予定している。

応募要領

1 応募資格要件

ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業の参加者に応募する児童・生徒及びその保護者は、次に掲げる要件をすべて満たさなければならない。

(1) 参加者に応募する児童・生徒の要件

ア 平成 31 年 4 月 1 日時点で、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づく小学校の第 5 学年、第 6 学年または中学校（義務教育学校及び中等教育学校の相当学年を含む。）に在籍している者。

イ 平成 31 年 4 月 1 日時点で、福生市に引き続き 1 年以上居住していること。

ウ 心身ともに健康で、協調性に富み、規律ある団体行動ができること。

エ 本事業に参加した経験がないこと。ただし、中学生が小学校在籍時に事業に参加した場合を除く。

オ 保護者の承認が得られること。

カ 事前研修、体験学習、事後研修の全日程に参加できること。

キ 将来に渡って、市が行う本事業に関する調査に協力すること。

(2) 保護者の要件

ア 参加申込書締め切り日時点で納期限を経過している市税等について、すべて納付していること。

2 募集人員

小・中学生 40 名以内

3 応募方法

(1) 提出書類

①平成 31 年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業参加申込書（兼同意書） 1 通

②平成 31 年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業参加申込者調書 1 通

③作文（制限字数以上であれば、文字数は採点には影響ありません。）

※①、②はいずれも黒色ボールペン（鉛筆・消せるボールペン不可）で記入すること。

③は鉛筆またはシャープペンシル（消せるボールペン不可）で記入すること。

(2) 提出場所 福生市教育委員会教育部生涯学習推進課地域教育支援係
（市庁舎第二棟 2 階）

※本人又は保護者が持参提出のこと。郵送不可。

(3) 提出期間 平成 31 年 4 月 1 日（月）から平成 31 年 5 月 10 日（金）まで

(4) 受付時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。

※土曜、日曜及び祝日を除く。

4 選考の流れ

(1) 資格審査

提出書類等により、応募資格の審査を行う。

資格審査の結果は、平成 31 年 5 月 24 日（金）までに郵送により通知する。

(2) 選考

応募資格を有する者を受験者として、選考を実施する。

ア 科 目 面接試験

イ 日 時 平成 31 年 6 月 8 日（土） ※集合時間は、別に通知する。

ウ 結果通知 選考の結果は、平成 31 年 6 月 21 日（金）までに郵送により通知する。

エ 合格基準 作文、面接により総合的に評価し、合格者を決定する。

5 参加者が負担する費用

(1) 参加者負担金 食費及び保険料実費相当額（16,000円）

(2) 事前研修及び事後研修に参加するための交通費

(3) 参加者が任意に加入する保険料

(4) 参加者の責めに帰する疾病又は傷害の治療費

(5) 個人の用に供する費用

(6) 応募資格要件を満たさなくなった場合により帰宅させられた者の旅費

6 問合せ先

福生市教育委員会 教育部 生涯学習推進課 地域教育支援係

電 話：042-551-1958（直通）

平成31年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業 事業日程

(注)この日程は、今後、変更することがあります。

平成31年2月20日現在

日時	内容	場所
随時	福生市立小・中学校での説明会	/
3月23日(土) 10:00~11:00	募集説明会	市役所第一棟 2階会議室
4月1日(月)~ 5月10日(金)	参加者募集(広報ふっさ4月1日号掲載)	/
6月8日(土) 9:00~	選考 面接試験	もくせい会館202 もくせい会館203
7月7日(日) 10:00~17:15	10:00~11:00 参加者・保護者説明会 ※参加者・保護者ともに参加 11:00~17:00 事前研修(自己紹介・踊りの練習・外国人スタッフとの交流 等)	市役所第一棟 2階会議室
7月29日(月)~ 7月31日(水)	体験学習 出発:7月29日市役所第一棟2階会議室集合 到着:7月31日市役所第一棟2階会議室集合	
8月5日(月)・ 8月7日(水)	事後研修 学習のまとめ(10:00~17:00) ※個人で展示物を作成します。参加は個人の進捗状況で判断してください。	市役所第一棟 2階会議室
8月20日(火)~ 8月31日(金)	学習のまとめ展示	市役所ロビー
2020年3月	次年度事業説明会	/

平成 31 年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業参加申込書

平成 年 月 日

福生市教育委員会教育長 宛て

申込者
住 所：福生市

応募者氏名（自署）：

保護者氏名（自署）： ⑩

平成 31 年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業応募要領に基づく応募資格要件をすべて満たすので、申込者調書及び作文を添えて、参加を申し込みます。

同意書

次のチェック を入れた項目に同意いたします。

- 応募者の住民登録情報・学校在籍情報の調査を受けること。
- 応募者の保護者の納税状況の調査を受けること。
- 参加決定以降、参加児童及び生徒の写真がホームページや広報ふっさ等に掲載されること。

平成 年 月 日

福生市教育委員会教育長 宛て

応募者氏名（自署）：

保護者氏名（自署）： ⑩

ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業の参加者に応募する児童・生徒及びその保護者は、次に掲げる要件をすべて満たさなければならない。

(1) 参加者に応募する児童・生徒の要件

ア 平成 31 年 4 月 1 日時点で、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づく小学校の第 5 学年、第 6 学年または中学校（義務教育学校及び中等教育学校の相当学年を含む。）に在籍している者。

イ 平成 31 年 4 月 1 日時点で、福生市に引き続き 1 年以上居住していること。

ウ 心身ともに健康で、協調性に富み、規律ある団体行動ができること。

エ 事業に参加した経験がないこと。ただし、中学生が小学校在籍時に事業に参加した場合を除く。

オ 保護者の承認が得られること。

カ 事前研修、体験学習、事後研修の全日程に参加できること。

キ 将来に渡って、市が行う本事業に関する調査に協力すること。

(2) 保護者の要件

ア 参加申込書締め切り日時点で納期限を経過している市税等について、すべて納付していること。

平成31年度ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業参加申込者調書

《参加申込者本人が黒色ボールペンで記入すること。消せるボールペン不可》 平成31年 月 日提出

ふりがな		性別	生年月日		写真貼付 スナップ写真や携帯電話等で撮影した画像を紙に印刷したもので構いませんが、顔が明確にわかるものを貼ってください。 (30mm × 40mm)
氏名		男・女	平成 年 月 日 (満 歳)		
ふりがな		市内居住 年数 (申込者)	年 月		
保護者氏名					
住所	福生市				
電話番号	自宅: ()		保護者携帯: ()		
学校名			学年	年 組	
活動等 (有無と内容)	趣味・特技		部活動(入部予定も含む)		
	(例)読書、手芸		(例)野球部、吹奏楽部		
	生徒会活動		地域活動・ボランティア活動		
	(例)副会長、〇〇委員、無し		(例)については※1参照		
参加申込の動機を記入してください。					

ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業をどこで知りましたか？					
a. 市の広報で b. 学校で c. 友人、知人から d. その他()					

※1 地域活動・ボランティア活動の一例

- ・町会や自治会の資源回収の活動をしている。
- ・図書館で本の整理やボランティアをしたことがある。
- ・囃子連に所属しており、毎年祭りに参加している。
- ・ふっさっ子の広場でボランティアをしている。

《保護者記入欄》

1 当事業にお子様を参加させたい理由をお聞かせください。

2 お子様の現在の健康状態、アレルギー、常備薬等ございましたら御記入ください。

